

エピソード36

やんちゃな子どもたちの保護者
から電話がありました。



なみちゃん

小学校教師として25年以上の経験
があります。エデュサポネットのファ
シリテーターです。



小学校の熟年の先生に、若い時の
経験をお聞きします。

ケンくんは、やんちゃなお子さんで気持ちを
ことばで表現するのが苦手で、嫌なことがある
とふいと教室を出ていくお子さんでした。

他の子に手が出ることもあり、お母さんに、
私から電話で学校の様子を話しました。逆に
お母さんから電話がくることもありました。





お母さんは電話でどのようなお話をしたのでしょうか。

お母さんの電話は、私に批判的な内容が多かったです。だから、電話がくると、正直、暗い気持ちになりました。

私が電話するときは、指導したことだけではなく、ケンくんの良さも伝えていました。しかし、お母さんからすると、指導されたことだけが印象に残っていたのかもしれない。





先生は、ケンくんにどのように
かかわっていたのですか。

ケンくんの指導に悩んだ私は、叱るだけでなく、
良いところを見つけて褒めることも必要だと、
他の先生にアドバイスをもらい実行していました。

ケンくんは、私が褒めると喜んでいました。
ケンくんには、「先生から褒められたことを、
お母さんにも伝えるんだよ」と話しました。





その後、お母さんから電話はありましたか。

はい、お母さんの電話は、私に批判的な内容が続きました。ケンくんからお母さんに伝わるのは、私から指導されたことだけだったようです。

そんな時に、先輩の安藤先生からアドバイスをもらいました。





安藤先生のアドバイスはどのようなことでしたか。

安藤先生は、子どもが良い行動をした時、一筆箋に良い行動を書いて、子どもに「家に帰ったら、お家の人に、この紙を見せるんだよ」と言って、一筆箋を持たせている。

ケンくん親子に試してはどうかと、アドバイスをもらいました。早速、一筆箋を使う出来事が起こったのです。





どのようなことが起こったのですか。

クラスの子どもが嘔吐しました。すると、ケンくんが、嘔吐処理セットを素早く持ってきてくれました。嘔吐処理後に、ケンくんを褒めました。

この出来事と、私がとても助かったこと、学校で褒めましたがお家庭でも褒めてください、と書いた一筆箋をケンくんを持たせて「お家の人に、必ず見せるんだよ」と言って渡しました。





お母さんから、何か連絡はありましたか。

はい、その日の放課後、電話がありました。
とても明るい声で「先生、ありがとうございます。
ケンのことをよく見てくれて…」、いつもとは
違うお母さんの電話に少々戸惑うくらいでした。





お母さんはうれしかったのですね。

一筆箋には良いことだけ書くので、お母さんは心底うれしかったと思います。その後も、ケンくんが良い行いをした時には、一筆箋に書いた上で、電話連絡をしました。

このことをきっかけに、私とお母さんとの間の意思疎通は改善され、ケンくんにとって良い方向を話し合える雰囲気になりました。





なみちゃんの一言

- 保護者にとっては、学校からの電話＝「子どもが学校で困ったことをした」だったと思います。
- 指導したことと良いことを伝えても、保護者には指導されたことが頭に残るのですね。
- 保護者にとって、一筆箋は形に残るので、良かったのですね。

お・し・ま・い



イラスト 尾上樹里
(北海道教育大学 大学院生)